

魚津市天神公民館

◆事業の目的

活動を通して身近な自然に親しむとともに、農作業の苦勞、収穫の喜び、食べ物への感謝を子どもたちに感じてもらいたい。

ふるさとの特産品についての理解を深め、親子のふれあい、地域での世代交流を図りたい。

◆事業の流れ

実施日	活動名	場所	参加人数
4月10日(日)	じゃがいも栽培①(定植)	公民館隣の畑	35名
5月21日(土)	さつまいも栽培①(定植)	公民館隣の畑	43名
7月16日(土)	じゃがいも栽培②(収穫)	公民館隣の畑	37名
10月10日(月)	さつまいも栽培②(収穫)	公民館隣の畑	47名
2月18日(土)	細工かまぼこに挑戦	公民館調理室	

◆事業の様子

☆ じゃがいも栽培

肥料まきから畝作り・マルチかけまで、地域の年輪会の皆さんに手伝ってもらいながら「男爵」の種いもを植えました。

半分に切った種いもから大きなじゃがいもがいくつもできること、自然の恵みと一言で言いますが、やはり不思議で感動します。収穫作業の後、塩茹でのじゃがいもを試食しました。



☆ さつまいも栽培

年輪会の皆さんが予め作ってくれた畝に「ことぶき」の苗を植えたあと水をたっぷりやりました。

定植時には30cm足らずだった苗が、収穫時には2mを越す立派な蔓となり葉を繁らす様子に子どもたちはびっくりした様子でした。作業の後、青空の下でみんなで食べた焼きいもが美味しかったです。



☆ 細工かまぼこに挑戦

身近な食材ですが、作る工程を見たことはあまりないと思います。

土台となるかまぼこに色付きのすり身でデコレーションを施し、オリジナルのかまぼこを作ります。食べてしまうのがもったいないかもしれませんが、出来上がりが楽しみです。

◆事業の成果と課題

自然の恵み・地域の特性に「食育」をプラスした活動を目指しました。

鍬を使っての畝作りは子どもたちにはかなり重労働、地域の年輪会(老人クラブ)のご協力があればこそ成り立つ事業でした。快くご協力いただいた皆様に改めて感謝申し上げます。

親子や友達と協力して一緒に体験したことが、楽しい思い出になってくれればと思います。

家庭に持ち帰ったお土産を調理することで、また親子のふれあいの時間が増えると良いですね。

定植と収穫の間の途中経過を見てもらう機会を作れば、さらに意義深いものになったと思います。